



神奈川県立音楽堂

Kanagawa Prefectural Music Hall

〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2
045-263-2567

<https://www.kanagawa-ongakudo.com/>

神奈川県立青少年センター

Kanagawa Prefectural Youth Center

〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘 9-1
045-263-4400

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ch3/index.html>

神奈川県立図書館

Kanagawa Prefectural Library

〒220-8585 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2
045-263-5900 (代表)

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/>

横浜市民ギャラリー

Yokohama Civic Art Gallery

〒220-0031 神奈川県横浜市西区宮崎町 26-1
045-315-2828

<https://ycag.yafjp.org/>

横浜能楽堂

Yokohama Noh Theater

〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘 27-2
045-263-3055

<https://yokohama-nohgakudou.org/>

横浜・紅葉ヶ丘へのアクセス

《電車》

■ JR 京浜東北線（根岸線）桜木町駅（南改札または北改札西口）・
横浜市営地下鉄桜木町駅（南1番出口）徒歩10分

■ 京浜急行日ノ出町駅徒歩13分

■ みなとみらい線（東急東横線直通）みなとみらい駅徒歩20分

《バス》

■ 横浜市営バス・京浜急行バス・神奈中バス

【横浜駅東口バスターミナルから乗車】

・横浜市営バス 8、26、89、105系統／京浜急行バス 110系統／
神奈中バス横43系統「紅葉坂」下車徒歩7分

・横浜市営バス 103系統「戸部1丁目」下車徒歩5分

《駐車場》

神奈川県立音楽堂・青少年センター・図書館および横浜市民ギャラリーに附属（一般有料／障がい者無料規程あり）ご利用についての詳細は各館にお問合せまたはHPをご覧下さい。横浜能楽堂には駐車場はございません。

◆ 横浜市民ギャラリーではJR桜木町駅から無料送迎車を運行／その他の館でも催しに合わせて無料シャトルバスを運行する場合があります。詳しくは各館にお問合せくださいか、HPをご覧下さい。

ここに掲載されている情報は2023年2月のものです。

編集・発行：紅葉ヶ丘5館連携会議 禁無断転載・複写



みなとみらい地区を一望する横浜・紅葉ヶ丘には5館の公立文化施設があります。日本の戦後モダニズム建築を代表する建築家、前川國男の傑作建築群として知られる神奈川県立図書館（前川國男館）、神奈川県立音楽堂、神奈川県立青少年センターの3館、約150年の歴史ある能舞台を持ち、掃部山の緑に抱かれた横浜能楽堂、横浜市民の芸術拠点として1964年に開館し、2014年に現在の場所に移転した横浜市民ギャラリー。この5館が連携して、紅葉ヶ丘エリアの魅力を発信していく活動が「紅葉ヶ丘まいらん」です。「まいらん」とは、神奈川県立音楽堂（Music Hall）、神奈川県立青少年センター（Youth center）、神奈川県立図書館（Library）、横浜市民ギャラリー（Art Gallery）、横浜能楽堂（Noh Theater）の頭文字「MYLAN」をひらがなで表したもので

神奈川県立音楽堂

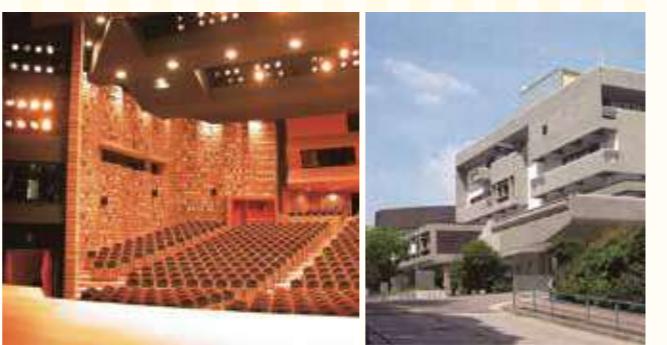
Kanagawa Prefectural Music Hall



1954年、図書館と一体の建物として開館した、日本初の本格的な公立音楽ホール。初期の前川建築の特徴を表す外光あふれるホワイエが印象的。壁や天井を覆う木の生みだす音響は「東洋一の響き」と讃えられ、今多くの音楽家から「木のホール」の愛称で親しまれています。2021年8月、神奈川県重要文化財（建造物）に指定。

神奈川県立青少年センター

Kanagawa Prefectural Youth Center



青少年センター（1962年開館）は紅葉坂ホールやスタジオHIKARIなどの施設を有しています。青少年や県民の方を対象に、「体験学習を推進する支援・指導者の育成」、「ひきこもり、不登校や非行等への対応」、「科学体験活動の促進支援」、「舞台芸術活動への支援」の4つの柱で様々な事業に取り組んでいます。

かながわ けんりつ としょかん ほんかん 神奈川県立図書館（本館）

Kanagawa Prefectural Library



本館は大きなガラススクリーン越しに集う人々の姿が見え、透明感と開放感あふれる建物です。専門的資料や郷土資料、視聴覚資料等の収集・保存や、レファレンスサービスに力を入れ、県内公共図書館をつなぐ拠点であるとともに、多様なスタイルで読書を体験する場と、学びを深める仕掛けにより「価値を創造する図書館」としての役割を果たします。

よこはま しみん 横浜市民ギャラリー

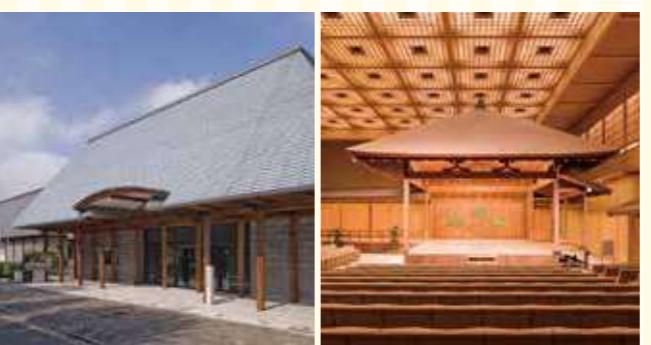
Yokohama Civic Art Gallery



横浜市民ギャラリーは1964年の開館以来、市民の皆さんに親しまれ、多くの美術団体が発表や制作の場として利用しています。また自主企画として年3回の展覧会と、子どもや大人を対象とする講座をおこなっています。収蔵作品は、横浜・神奈川ゆかりの作家を中心に約1,300点にのぼります。

よこはまのうがくどう 横浜能楽堂

Yokohama Noh Theater



ユネスコの無形文化遺産である能楽。横浜能楽堂の本舞台は明治8(1875)年に旧加賀藩主・前田斉泰邸に建てられ、大正8(1919)年に東京染井(現在の駒込)松平頼寿邸に移築され「染井能舞台」と呼ばれ昭和40(1965)年の解体まで親しまれました。本舞台は保存されていた部材を復原、活用したもので、横浜市の文化財に指定されています。

横浜・紅葉ヶ丘
まいらん

さんぽマップ

SANPO MAP

周辺には歩いてまわれる
フォトスポット、隠れた歴史や物語、
アート、文学、演劇、音楽など
文化を感じられるスポットがいっぱい！
このマップを使って、あなたもぜひ
「まいらんさんぽ」してみませんか？

SNS あなたの
#まいらんさんぽ
投稿おまちしています！



